



公益社団法人日本山岳ガイド協会

〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町6番9号 丸藤ビル201号

TEL: 03-3358-9806 FAX: 03-3358-9780

e-mail: office@jfmga.com

2020年11月18日

プレスリリース

世界標準の登山ガイド養成に向け 日本山岳ガイド協会は国際登山リーダー連盟へ加盟しました

公益社団法人日本山岳ガイド協会
代表理事 理事長 武川 俊二

公益社団法人日本山岳ガイド協会は登山ガイドの国際組織である Union of International Mountain Leader (略称 UIMLA 日本語訳 国際登山リーダー連盟) に 2020年11月6日、正式に加盟いたしましたのでお知らせいたします。

UIMLA (<https://uimla.org/>) は、1989年にヨーロッパにおける職業的登山リーダーの技能基準を共通化する目的で設立された団体を基礎とし、山岳ツーリズムの世界的な発展を背景に2004年、フランス、イギリス、イタリアなど8か国によって設立されました。一国一団体を原則として加盟国を増やし、日本を含めて正会員国は21ヶ国、正会員になるための審査中の国がチリ、ネパールなど6ヶ国あります。

当協会が既に正会員となっている International Federation of Mountain Guide Association (略称 IFMGA 日本語訳 国際山岳ガイド連盟) が、アルプスの高山や世界の難度の高い山々を案内する職業ガイド組織で、UIMLA はトレッキング、ハイキングエリアを対象とした職業組織です。当協会における資格基準としては、前者が山岳ガイド、後者が登山ガイドに当てはまります。

当協会は、現在2000名を超えるガイド有資格者会員が所属しています。今回の UIMLA 加盟により、UIMLA 基準に準拠して、世界標準である国際登山リーダーの育成と認定を行うことが可能となりました。現行の有資格ガイドは、新たに設定する養成講習を受け基準に達した場合に、国際登山リーダーの資格を得ることができます。また、国内のガイド育成のため、登山ガイドおよび UIMLA の資格取得にむけた養成機関を設立いたします。

これを機に日本の山岳観光を目的とする訪日外国人が、世界標準の職業ガイドのサービスを受けることが可能になり、日本の観光産業の発展に寄与するものと確信いたします。日本人の海外向けツアーにおいても国際登山リーダー資格保有者が引率することで、海外でのトレッキングビジネスへ大きなメリットとなります。

当協会の UIMLA 加盟は、日本の登山文化の発展、日本各地域の登山ツーリズムの振興に大きく貢献するものと考えます。